

平成30年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 河川砂防課
 担当名: 河川設備担当
 内線: 5128

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B19	排水機場等維持修繕費			一般会計	土木費	河川費	河川総務費	排水機場等維持修繕費	
事業期間	平成21年度～	根拠法令	河川法第9条、河川法第15条の2、河川法第99条			宣言項目	03 大地震など危機への備えの強化		
	分野施策					020518 治水・治山対策の推進			
1 事業の概要 排水機場の施設機能を適正に管理し、大雨及び台風等の非常時の出水に備える。河川の内水を効率的に排除し、洪水による被害を未然に防止する。 (1) 排水機場等維持修繕費 事務費の節減による減額補正 △2,756千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 排水機場等維持修繕費 排水機場44箇所、水門、樋門等の維持修繕に関する経費 市操作委託 (河川法第99条) ポンプ点検等委託 (河川法第15条の2、年点検、月点検等 保守点検業務) 工事請負費 (ポンプ分解修繕、除塵機整備等) (2) 事業計画 鴨川排水機場 外43箇所、水門、樋門等 (3) 事業効果 排水機場の施設機能を適正に管理することで、大雨及び台風等の非常時の出水から県民の生命と財産を守り、安全な環境の確保を図る。 過去の実績 (単位: 千円) 年度 : 平成25年度 平成26年度 平成27年度 平成28年度 平成29年度 事業費 : 691,180 693,780 679,208 838,469 964,742					
2 事業主体及び負担区分 (県 10/10)				(4) 補正予算の概要 事務費の節減による減額補正 △2,756千円					
3 地方財政措置の状況 一般事業(うち河川等事業)債 充当率90%(通常分90% 財対分0%) 交付税措置 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 (1) 事業にかかる人件費 18,050千円(1.9人) (2) 組織の新設、改廃及び増員 なし									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額
決定額	△2,756	諸収入	県債					△2,756	933,313
現計額	936,069	10,900	420,000					505,169	